

# サンエー・インター

## 2新業態の1号店オープン

サンエー・インター  
ナショナルは、駅ビル  
・ファッションビル向け  
新業態の1号店を相次  
いでオープンした。

「シャルロデザート」は高感度な大人の女性をターゲットとした編集型シヨップで、代官山アドレスに開いた。フレンチカジュアルテイストを軸にライフスタイル雑貨も揃え、「こだわりを持った大人の女性のための店」を目指す。

売の場面積は148平方メートル。商品構成は「シャルロデザート」「ヒューマンウーマン」、パリ在住のデザイナーとの協業ブランド「アリペパリ」など自社ブランド3割、残りがフランスを中心に買い付けたインポート商品。セミオーダーに対応する商品の一部揃えるほか、ビンテージのミリタリーウェアをリメイクした1点物のアウターも販売する。オリエタルの中心価格はブラウスで1万4000円〜1万6000円、パンツで1万5000円〜1万8000円。オーダー商品では、アクセサリーの「ジュンコ・パリ」でイニシャルを手彫りする別注に対応するほか、フランスの食器にも名入れやメッセーシク印のサービスを提供する。カシミヤ製品の受注会などウェアでも検討しており、「ブランドの世界観を店頭から発信する」。



代官山アドレスの「シャルロデザート」

### 高感度なセレクト店「シャルロデザート」

今秋は同店のほか、11月に大丸梅田店（82平方メートル）、11年3月には東急二子玉川駅に新たに開業する商業施設に開き、テストマーケティングを重ねて販路を決める。

ランジェリー・ルームウェア主体のレディスシヨップ「ピアンチェリ・チュチュ」の旗艦店を、東京・渋谷のキャットストリート沿いに開いた。オリジナルのランジェリー「ピアンチェリ・チュチュ」を中心に、インポートのウェアや雑貨を揃える。

シヨップは2層で、売の場面積は約118平方メートル。商品構成は、ブラジャーとショーツで3〜4割、ルームウェアなどで6〜7割。買い付け品は全体の2〜3割で、「ベッツィー・シヨノン」「ハニーデュー」など。限定商品では、別注したペビードル風ミニドレス（1万8900円（税込み））、英「リバティ」ブランドのブラジャー（5040円）とショーツ（4200円）を揃えた。1階はルームウェアをメインに、2階はランジェリーを並べる。二つの試着室はそれぞれ趣向を変え、ピンクを基調としたガーリーなムードと、モノトーンのシックな雰囲気仕上げた。

今秋は同店のほか、22日に銀座インズ（115平方メートル）、10月28日に池袋ルミネ（102平方メートル）に出店する。



「ピアンチェリ・チュチュ」の旗艦店

### 「ピアンチェリ・チュチュ」ランジェリーとインポートウェア